

県人会の概要

(作成年月日： 2017年9月27日)

県人会名	インド福島県人会
設立年月日	平成27年(2015年)11月
会員数	40名 (2017年9月26日 現在)
会長	川原田 英樹
役員	名誉会長 菊田 豊(福島市) 会長 川原田 英樹(喜多方市) 事務局長 後藤 勇人(福島市) 会計監事 渡邊 直樹(福島市)
連絡先	FB https://www.facebook.com/indiafukushima/ E-mail: インド福島県人会事務局 (indiafukushima@gmail.com)
主な活動状況	<p>2015年11月19日初代会長 矢野貴志が「インド在住の福島県人を中心としながら、福島県出身者だけでなく、「福島の地酒が好き」や「福島に愛がある人」で集まってワイワイやる会」との主旨で設立。 以来、2ヶ月周期で自慢の日本酒を持ち寄り懇親会を実施している。</p> <p>2016年3月11日 東日本大震災の発災から5周年にあたり、在インド日本大使館及び国際交流基金で記念のイベントが開かれた。駐インド日本国特命全権大使の平松大使からインド政財界・有識者宛に大使レター、ブータンの日刊紙 Kunesel に投稿記事が発出され、インドの日刊紙 Hindustan Times に新聞広告が載った。記事/広告は菊田名誉会長自らが作成され、矢野会長は、大使公邸での記念イベントに、すばらしいプレゼンテーションを行った。</p> <p>2016年4月26日初代会長転勤による日本帰国つき2代目会長川原田 英樹へ引継。宴会による親睦だけでなく、社会的活動として会員から「熊本地震募金」活動を開始する。</p> <p>2016年9月23日デリー日本人学校夏祭りにインド福島県人会ブースを設置し福島県PRと復興支援募金活動を実施。日本人学校生徒・父兄・インド人関係者へ「ふくしまからありがとう」を合い言葉に復興支援頂いた感謝の気持ちを込めて、福島県の復興の現状や、福島県の魅力をPRする為に猪苗代町様から「天のつぶ」JAふくしま未来様「伊達の蜜桃ジュース」福島市水道局様「ふくしまの水」県庁国際課様から「民芸品やパンフレット」を提供頂き、会員一同で、おにぎり300個、芋煮、桃ジュース、いきなり団子を振る舞い。</p>

募金 9.2 万円を熊本地震で被災した熊本市へ義援金を送った。

2017 年 1 月南可福島県人会（ロサンゼルス）国府田りさ様の来印に合わせ、会員との懇談会を実施。

2017 年 7 月第一回アジア圏福島県人会サミットを企画開催（バンコク）

11 月の在外福島県人会サミットを前に欧州圏で行われているような県人会ネットワークがアジア圏でも出来ないかと会員から発案がありアジア圏福島県人会をバンコクで開催。参加国、シンガポール、タイ、ベトナム、ミャンマー、インドの 5 ヶ国の代表が集合し、各国の活動状況や今後の活動方針を協議し、今後の情報交換と交流を誓い合った。

2017 年 9 月 23 日デリー日本人学校夏祭りにインド福島県人会ブースを 2 回目の設置。昨年に引き続き「ふくしまからありがとう」を合い言葉に今年は「なみえ焼そば」を PR し、浪江町への募金を呼びかけた。「なみえ焼そば」は、旭屋様から提供頂き、猪苗代町様から「天のつぶ」JAふくしま未来「伊達の蜜桃ジュース」会員一同で約 200 皿の「なみえ焼そば」を配布した。

募金は、全て浪江町へ寄付される予定で集計中。

*インド福島県人会 定例親睦会の様子 毎回たくさんの日本酒を持ち込んで



故郷の話で盛り上がります。当然のように浜通・中通り・会津のお国自慢です。

写真



*2016 年 4 月会長交代式

前席中央 川原田 2 代目会長、左菊田名誉会長、右矢野初代会長



2016年9月日本人学校夏祭り

インド福島県人会集合写真



芋煮担当 星さん

木村さん民芸品で募金活動



天のつぶ・会津山塩使用おにぎり。

川原田会長夫人による販売。



福島民報掲載記事

復興支援への感謝を表すインド県人会のメンバー



県産品振る舞い 支援感謝

インドで県人会 熊本地震募金も

インド県人会（川原田英樹会長・喜多方市出身）は二十四日、インド・デリーの日本学校で開かれた夏祭りでも、東日本大震災の支援への感謝を込め、来場者に県産食材を使った料理などを振る舞った。

日本学校の生徒と家族に震災からの福島復興を伝えるとともに、実り豊かな福島の魅力を発信しようとインド県人会の菊田豊名会長（福島市出身）の発案で福島県ブースを設けた。

県人会が中心になり、東北県人会と熊本県人会の協力を得て県産の食べ物を用意した。県産の天のつぶと二

年連続モンドセレクション金賞受賞の「ふくしまの水」で作ったおにぎりをはじめ、芋煮、団子、桃ジュースなどを提供した。

熊本県人会と連携し、熊本地震のためのチャリティ募金も実施した。デリー日本学校の生徒が作った募金箱で来場者に浄財を募った。

おにぎり他も全て完売お疲れ様でした。 川原田会長NHKインタビュー。



川原田会長夫人、星さん、安谷屋さんなみえ焼そば製造部頑張りました！！



完売！！お疲れ様でした。